

1-1	コロナと同調圧力	所属 立命館大学 氏名 河原和之
資料名	太田肇「同調圧力の正体」PHP 新書 鴻上尚史・佐藤直樹「同調圧力」講談社現代新書 「朝日新聞」2021年8月24日	
資料内容	○ 日本で「同調圧力」が強い要因は、稲作中心で水利などを共同で行っていた歴史と、 占領された経験がほぼ皆無で異文化に接していなかった ○ 同調圧力とは、「社会」ではなく「世間」の空気によって行動をすること ○ 世界の新型コロナ感染者（8月23日午後5時現在）	
教科書等との関連	中学校公民的分野 文化の意義 きまりの役割 高等学校公民科 公共的な空間 法や規範の意義	
キーワード	コロナ 文化 同調圧力 世間 社会 人権	
ねらい	◆「生きづらさ」の一つの要因である「同調圧力」の正体に迫る絶好の機会がコロナ禍で訪れた。日本特有のものとも言われる「同調圧力」を解明する	
活用場面 あるいは 授業プラン の概略	<p>① 【岩手県に住んでいます】こんなステッカーがあります。 <a href="https://digital.asahi.com/articles/DA3S14534738.html?iref=pc_photo_gallery_bottom">https://digital.asahi.com/articles/DA3S14534738.html?iref=pc_photo_gallery_bottom</a></p> <p>&lt;ペアワーク&gt;このステッカーは「いつ」「どんなときに」「なぜ」つくられたのか？また、このことについての感想を交流しよう</p> <p>② 感染率と死亡率が低い日本（以下の数字は2021年8月23日現在） &lt;発問&gt;新型コロナ死亡者数は米国とフランス、韓国と比較して多いか、少ないか？ 日本 15649 米国 628503 フランス 113472 韓国 2222 &lt;ペアワーク&gt;日本は他の先進国と比較して少ない理由を考えよう *「清潔志向」「規則を守る」「マスク着用」など、背景に「同調圧力」</p> <p>③ 同調圧力とは、「社会」ではなく「世間」の空気によって行動をすること &lt;グループ討議&gt;「同調圧力」の経験を交流し発表する</p> <p>④ 他国では？（具体例から考える） *ドイツではコロナ禍ペットを連れた散歩を許された。犬のぬいぐるみ姿で街を歩く人が現れた。人々の反応は？ 「日本では批判的な反応だが、ドイツでは爆笑」 *フランスで「ワクチンパスポート」があればカフェや集会などに参加できるようになった（8月9日）人々は？ 「日本ではワクチンを打つケースが多いが、フランスでは集会、デモをおこない反対した」</p> <p>⑤ 同調圧力のメリットとデメリット &lt;グループ討議&gt;「同調圧力」のメリットとデメリットについて話し合おう</p> <p>⑥ なぜ日本では「同調圧力」が強いのか？ &lt;考えよう&gt;日本で「同調圧力」が強い要因について以下のヒントから考えよう。 【稲作中心、占領された経験がほぼ皆無】</p>	
備考	「同調圧力」は、長時間労働はじめとするブラック企業（学校）、高度成長期の「企業戦士」の背景にもなっている	